

(別表第1の4)

事業所名 グループホームファミール桑原

作成日 平成 26 年 8 月 5 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|---|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 | 目標達成状況(任意) |
| 1 | 10 | ご家族様に信頼して頂けるよう、細やかな連絡、情報を提供するようにする。家族会などを通じ、ご家族様同士、職員も共に活動できたり、勉強できるように取り組む。 | ①ご家族との連絡を密にする。 ②行事計画なども事前に報告し参加して頂く。(手紙やホームへの張り出し以外に、声掛けもしていく。) | ①ご入居様の小さな変化もこまめに報告する。 ②最低1ヶ月に1回のお手紙を配布。 ③アルバム作り(運営推進会の報告と暮らしの様子は1~2ヶ月に1回配布) | 9 か月 | 11月25日 ・多職種とも連携しターミナルの看取りも、家族とともにできた。 ・アルバムなども皆さんに喜んで頂けている声が聴けた。 |
| 2 | 26 | 介護計画に沿った支援が職員全員で実践できるように取り組む。 | ①記録用紙を見直し、ご入居様に寄り添える時間を多くする。 ②合同カンファレンスで職員の意識統一を図る。 ③ご家族様にも計画時お話を聴く。 | ①24時間のチェックシートを充実することで、普段の生活リズムの把握をし、経過記録に精神面の記録を詳しく書く。 ②問題があればすぐカンファレンスで話し合う。 ③ご家族の思いや本人の思いを反映する。 | 9 か月 | 11月25日 ・記録法を模索中の為、まだ改善の余地あり ・問題意識を持ち、カンファレンスを開催するようになってきている。 |
| 3 | 35 | 火災だけでなく、災害(地震・風水害)に備えた避難訓練に取り組む。 | ①火災訓練は、年2回定期的に行う。 ②災害時の避難訓練を行う。 | ①避難訓練を行う。 ②場所の確認、連絡網の確認周知出来るようにする。 ③防災用品の確認・整理整頓 | 9 か月 | 11月25日 ・火災については出来ている。 ・災害も他の施設より情報を頂き、職員に伝達し、防災用品の大切さを、職員の意識統一を図っている。 |
| 4 | | | | | か月 | |
| 5 | | | | | か月 | |

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

| 【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】 | | 取り組んだ内容 | |
|---------------------------|--------------------|-----------------------|---|
| 実施段階 | | (↓該当するものすべてに○印) | |
| 1 | サービス評価の事前準備 | <input type="radio"/> | ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ②利用者へサービス評価について説明した |
| | | <input type="radio"/> | ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした |
| | | | ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した |
| | | | ⑤その他() |
| 2 | 自己評価の実施 | <input type="radio"/> | ①自己評価を職員全員が実施した |
| | | | ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った |
| | | | ⑤その他() |
| 3 | 外部評価(訪問調査当日) | <input type="radio"/> | ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった |
| | | <input type="radio"/> | ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた |
| | | <input type="radio"/> | ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た |
| | | | ④その他() |
| 4 | 評価結果(自己評価、外部評価)の公開 | <input type="radio"/> | ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った |
| | | | ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | | ⑤その他() |
| 5 | サービス評価の活用 | <input type="radio"/> | ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した |
| | | | ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する) |
| | | | ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する) |
| | | <input type="radio"/> | ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む) |
| | | | ⑤その他() |